

人口と世帯	人口	408,882人
	男	202,254人
	女	206,628人
	(前月より)	135人減
	世帯	169,394世帯
(前月より)	30世帯増	
(18年2月1日現在)		



16年 市政を担当して

誰もが「住んでよかった」と言える都市づくり

退任のごあいさつ
町田市長 寺田和雄

私は、平成二年(一九九〇年)三月九日町田市長に就任し、市政を推進してまいりましたが、四期十六年の在任、本年三月八日をもって任期を満了し、退任をいたします。

その間、市議会をはじめ、市民の皆さまには種々ご理解、ご協力をたまわり、本当にお世話になりました。

破たんした頃であって、以後国も地方自治体も財政危機に直面し、行政各分野の見直しと改革を進めながら、なお山積する課題の解決にとり組んでまいりました。

町田市は昭和四十年代以降、急激な人口増加に見舞われ、十分な都市基盤の整備が追いつかない状態が永く続きました。私は、福祉、環境などの施策を充実発展させながら、加えて四十万都市に相応しい都市基盤(道路、下水道、公園等)の整備、各駅を中心とするまちづくり、バリアフリーの推進など、都市の近代化に全力を挙げてまいりました。

また、今後さらに進むと予想される高齢化、そして少

子化対策にも力点を置き、施策の充実にとり組んでまいりました。市民が健康で安心して暮らすことのできるまちづくり、治安面の不安や、いつ襲ってくるかも知れない地震等の災害に強いまちづくりにもまた力を入れ、現在進めている新市民病院建設や新庁舎の計画もこれらの点を重視してとり組んでまいりました。

私は、町田市はなお自分の間、若干の人口増加を確保しつつ、市民自治の進む福祉・環境都市として可能性を持つ、期待される都市だと確信しております。多摩丘陵の緑と環境を保全しつつ、教育も文化も充実した、誰もが「住んでよかった」と言える都市を目指して、市民と行政が一体となって進めてまいりました。

また、私は就任当初から、市政は「公平、公正、そして清潔」でなければならぬと唱えてまいりました。

私は今、過ぎ去った十六年のあれこれを感じ起こしながら、市民の皆さまのご協力とご理解に感謝しつつ、市長を退任させていただきます。重ねて心から御礼申し上げます。ありがとうございます。

なお、未筆ながら、新しく選出された新市長、また、市議会に対し、変わらぬご協力をお願いいたします。

「公平、公正、そして清潔」を唱え続けて



就任直後の広報紙
(平成2年3月21日号)
建設中の総合体育館を視察する寺田市長(中央)



平成2年 陸上競技場が野津田町にオープン



平成11年 初めての子どもセンター「ばあん」がオープン



平成12年 市民病院東病棟がオープン
平成14年 原町田大通りが開通し、まちだ中央公民館がオープン



平成17年 21年ぶりの新設校、小山ヶ丘小学校が開校

市政のあゆみ 平成2年〜17年

- 平成2年**
 - 3月 第3代寺田和雄市長就任
 - 10月 陸上競技場、総合体育館オープン
 - 11月 中央図書館オープン
- 平成3年**
 - 4月 人口35万人に
 - 6月 京王相模原線「多摩境駅」開業
 - 6月 大地沢青少年センター本館完成
- 平成4年**
 - 4月 まちださくらまつり開催
 - 10月 町田一中温水プール一般開放
- 平成5年**
 - 3月 町田駅前4号デッキが開通
 - 5月 市制施行35周年記念式典
 - 6月 まちだ市民大学H.A.T.S.開校
 - 9月 町田市長期計画審議会の答申を経て、市議会が構想を可決
 - 12月 福祉のまちづくり総合推進条例を公布
- 平成6年**
 - 4月 町田市リサイクル公社の設立
 - 9月 リサイクル条例・あきかん等の散乱防止に関する条例を施行
- 平成7年**
 - 3月 防災行政無線全局で運用開始
 - 9月 長野市と相互援助協定を締結
 - 10月 長野県川上村・山形県川西町と相互援助協定を締結
 - 11月 山梨県増穂町と相互援助協定を締結
- 平成8年**
 - 5月 町田市子ども憲章制定
- 平成9年**
 - 4月 紙ごみ資源化スタート
 - 5月 「忠生がにやら自然館」・「自然観察園」オープン
- 平成10年**
 - 2月 市制施行40周年記念式典
 - 初めての名誉市民(版画家・畦地梅太郎氏、随筆家・白洲正子氏)、市民栄誉彰(サッカー元日本代表・北澤豪氏)
- 平成11年**
 - 5月 町田市子どもセンター「ばあん」オープン
 - 11月 町田市民フォーラムオープン
- 平成12年**
 - 3月 市民病院東病棟オープン
 - 7月 町田市公式ホームページ開設
 - 9月 遠藤周作記念文庫開設
- 平成13年**
 - 2月 男女平等参画都市宣言
 - 4月 町田市・相模原市の市外宿泊施設・男女共同参画施設・消費生活センターの相互利用を開始
 - 7月 町田市環境基本条例を施行
 - 町田まちづくり公社・まちの駅「ぼつぼ町田」がオープン
- 平成14年**
 - 1月 新しい成人式「二十祭まちだ」を開催
 - 相模原市と災害時における相互応援協定を締結
 - 3月 鶴見川クリーンセンターがIS O14001の認証を取得
 - 4月 鶴川中学校が移転(改築)
 - 6月 市の鳥にカラセミ、市民の鳥にシジュウカラ・メジロ・コゲラ・ウグイスを制定、市民の花にさくら・コスモス・のぎくを追加
 - 7月 施設案内予約システムが稼働
 - 11月 サッカー戸田和幸選手に市民栄誉賞
- 平成15年**
 - 2月 町田市準夜急患ごどもクリニックがオープン
 - 市民部市民課がIS O9001の認証を取得
 - 5月 J.R.横浜線相原駅の橋上駅舎・自由通路設置
 - 6月 市制施行45周年記念式典を開催
 - 8月 「福祉のまちづくり推進特区」が国の構造改革特区に認定
 - 9月 人口40万人達成
 - 12月 本会議がインターネットで傍聴開始
- 平成16年**
 - 4月 高ヶ坂ふたば保育園、多摩境敬愛保育園、光の原保育園開園
 - 市役所組織改正
 - (財)町田市文化・国際交流財団設立
 - 6月 防犯パトロール車出動開始
 - 10月 相原地区・上小山田地区の緑地買収
 - 11月 民間交番「セイフティボックスサルビア」開設
- 平成17年**
 - 2月 スーパー防犯灯・防犯カメラ火入れ式
 - 3月 玉川学園地域にコミュニティバス試験運行始まる
 - 4月 綾部原トンネルが開通
 - 21年ぶりの新設校・小山ヶ丘小学校が開校
 - 子どもセンター「つっこ」オープン
 - 6月 新庁舎建設基本計画まとまる
 - 9月 市内4中学校で給食開始
 - 10月 東京都など大規模な総合防災訓練を実施
 - 中学生職場体験を実施
 - 10月 ごみの有料化開始

本日の新聞には「新庁舎建設特集号」が折り込まれています。ご覧下さい。